

## 第6回第二次小平市のスポーツ振興の基本方針 策定検討委員会

### 会議要録

日時 平成29年2月10日（金）

午後4時00分から

会場 505会議室

#### ○出席委員

1	中村 平	東京女子体育大学体育学部 教授
2	澁谷 茂樹	公益財団法人 笹川スポーツ財団
3	小倉 悟	小平市社会福祉協議会
4	山田 正樹	小平第十小学校 学校長
5	荒武 宗昭	一般社団法人 小平市体育協会
6	尾崎 信幸	スポーツ推進委員
7	阿部 仁	公募市民
8	後調 正則	公募市民
9	佐藤 恵子	公募市民
10	椎名 久美子	公募市民
11	夏秋 利恵	公募市民
12	渡辺 仁	公募市民

#### ○欠席委員

高山 浩久	公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会
星野 実	小平第二中学校 学校長

○事務局	スポーツ振興担当課長
	スポーツ事業推進担当係長

○傍聴者	1名
------	----

○委託事業者	1名
--------	----

○議事	1 第二次小平市のスポーツ振興の基本方針について
	2 パブリックコメント（市民意見公募）の結果について
	3 市民意識アンケートの結果報告について

## 1 開会

スポーツ振興担当課長からあいさつが行われた。

傍聴者希望者の入場、事務局から配布資料の確認等が行われたのち、議事が進められた。

### 議事（１）基本方針の素案について

スポーツ振興担当課長が、資料１を用いて基本方針（案）について説明を行った。

- |     |   |
|-----|---|
| A委員 | 細かな内容だが、修正の中で「ささえる」のバーの文字の位置を中央にレイアウトできるとよい。  |
| B委員 | コラムなど入り、固い内容だったものが身近になり良くなったと思う。  |
| C委員 | 市議会が出た「本方針のゴールはどこか」という質問に対しては、どのようにお答えしたのか。   |
| 事務局 | 基本方針が目指すべきところは第３次長期総合計画に掲げている「健康ではつらつとしたまちを目指す」ということであり、今回はあえて数字で目標値を設定していない。定性的な評価を行い、そのような方向を目指す」と回答した。 |
| 委員長 | 具体的な計画となれば数値目標が出てくる。  |
| 事務局 | 東京都のスポーツ推進計画ではスポーツ実施率を何%にするなど、数値を掲げているが、今回は方針なので定性的な評価ということになる。   |
| 委員長 | 他にご意見・ご質問等ないようなので、基本方針（案）については委員の皆さんのご確認を頂けたということにする。続いて、パブリック・コメントの結果について事務局より説明をお願いしたい。                 |

続いて、スポーツ振興担当課長が資料２を用いて、パブリック・コメントの結果の説明を行った。

- |     |  |
|-----|--|
| A委員 | 色々な施策に関してパブリック・コメントが出されていると思うが、件数が多いものもあると思う。１件というのはどう認識しているのか。  |
| 事務局 | 少ない方だとは思う。例えば、都市計画や男女平等のプランなど、社会的な課題や利害関係を含む計画については意見が多い傾向があるが、同期間に健康増進プランについてのパブリック・コメントも同様に１件だった。健康増進やスポーツ振興に関してはネガティブな要素が少なく、あまり意見が出てこなかったのではないかと受け止めている。 |
| A委員 | 参考までに、12月末から１カ月間、国が新しく作ろうとしている第２期スポーツ基本計画のパブリック・コメントが行われた。ここでは意見が多くなることが予想されるため、ひとつのテーマにつき１件ずつ出す形式としている。今後、何件のコメントがあったか等の情報が公表されると思うので、参考にして頂けるとよい。          |
| 委員長 | 他にご意見はないようなので、委員の皆さんのご了承を頂いたこととす   |

る。次に、スポーツに関する市民意識アンケートの結果報告について事務局に説明願いたい。

続いて、スポーツ振興担当課長が資料 3 を用いて、アンケート結果調査の報告書について説明を行った。

- |      |  |
|------|--|
| 委員長  | ご説明頂いたように、庁内手続きにより今後若干の変更はあるかもしれないが、本日の段階でご意見、お気づきの点があれば伺いたい。<br>特にないようなので、このように進めて頂きたい。以上、本日予定していた 3 件の検討事項についてご了解を頂けたということになるが、全体を通して委員の皆さんからご意見、ご要望があれば伺いたい。  |
| A 委員 | 小平市と直接縁のない立場で委員として関わり、いくつか思ったことがあるのでお話したい。計画づくりは地味だが大事な取組みで、現場に詳しい方が関わり、方針を作り、調査結果をまとめるという、とても良い取組みで関わられたことを嬉しく思う。全国的な傾向としては、私共の調査も国の調査も、運動やスポーツを実施している割合が下がってきている傾向がみられる。ここ 10 年くらいは健康のために運動しなければいけないという意識は高まっていたが、それがひと段落したのではないか。数年先に小平市で同じような調査をして実施率が下がっていたとしても全国的な傾向で、小平市が行政として出来る事は限りがあると思うので、調査結果に一喜一憂することなく、この方針に基づき少しでも発展できるように、骨子となるものになればいいと思っている。 |
| 事務局  | 今年度、これとは別に小平市の世論調査を行っており、スポーツについての設問があった。平成 24 年に行った前回の調査では週 1 日以上スポーツ実施率が 63.9%で、今回の調査では 63.5%と 0.4 ポイント下がっている。澁谷委員から全国的な傾向と伺い、理由が分かったところだが、今後 4 年間の方針なので、またアンケートを取り動向について注視していきたい。   |
| 委員長  | 他にご意見はないようなので、以上で本日の検討委員会を終わる。   |

### 3 閉会

以上